

四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
現金及び預貯金	8,443	5,117
有価証券	88,670	100,545
有形固定資産	1,160	2,637
無形固定資産	7,515	8,085
その他資産	17,677	16,240
繰延税金資産	3,953	4,338
資産の部合計	127,421	136,965
負債の部		
保険契約準備金	99,209	107,709
支払備金	28,599	31,331
責任準備金	70,609	76,377
その他負債	6,537	5,972
未払法人税等	227	1,576
その他の負債	6,309	4,395
退職給付引当金	850	937
役員退職慰労引当金	53	19
賞与引当金	756	469
特別法上の準備金	80	95
価格変動準備金	80	95
負債の部合計	107,487	115,204
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,000	20,000
資本剰余金	20,000	20,000
利益剰余金	△ 20,492	△ 18,745
株主資本合計	19,507	21,254
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	426	505
評価・換算差額等合計	426	505
純資産の部合計	19,934	21,760
負債及び純資産の部合計	127,421	136,965

四半期損益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
経常収益	63,823	67,481
保険引受収益	63,011	66,569
(うち正味収入保険料)	62,987	66,542
(うち積立保険料等運用益)	24	27
資産運用収益	743	891
(うち利息及び配当金収入)	743	899
(うち有価証券売却益)	24	15
(うち積立保険料等運用益振替)	△ 24	△ 27
その他経常収益	68	19
経常費用	62,769	64,690
保険引受費用	47,652	49,274
(うち正味支払保険金)	35,041	35,040
(うち損害調査費)	4,241	4,677
(うち諸手数料及び集金費)	1,046	1,055
(うち支払備金繰入額)	3,594	2,732
(うち責任準備金繰入額)	3,727	5,767
資産運用費用	5	2
(うち有価証券売却損)	3	1
営業費及び一般管理費	15,096	15,409
その他経常費用	15	4
経常利益	1,053	2,790
特別利益	-	-
特別損失	14	15
固定資産処分損	0	0
特別法上の準備金繰入額	14	15
価格変動準備金繰入額	14	15
税引前四半期純利益	1,038	2,774
法人税及び住民税	19	1,448
法人税等調整額	420	△ 420
法人税等合計	439	1,028
四半期純利益	599	1,746

当四半期の損益状況

(単位：百万円)

期 別		前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	比較増減	増減率
科 目					
元受正味保険料(含む収入積立保険料)		62,185	65,569	3,384	5.4 %
(元受正味保険料)		(62,185)	(65,569)	(3,384)	(5.4)
経	保 險 引 受 収 益	63,011	66,569	3,558	5.6
	(うち正味収入保険料)	(62,987)	(66,542)	(3,555)	(5.6)
	保 險 引 受 費 用	47,652	49,274	1,622	3.4
	(うち正味支払保険金)	(35,041)	(35,040)	(△ 1)	(△ 0.0)
常	(うち損害調査費)	(4,241)	(4,677)	(436)	(10.3)
	(うち諸手数料及び集金費)	(1,046)	(1,055)	(9)	(0.9)
	資 産 運 用 収 益	743	891	148	19.9
	(うち利息及び配当金収入)	(743)	(899)	(156)	(21.0)
損	(うち有価証券売却益)	(24)	(15)	(△ 8)	(△ 36.0)
	資 産 運 用 費 用	5	2	△ 3	△ 62.3
	(うち有価証券売却損)	(3)	(1)	(△ 2)	(△ 73.4)
	営 業 費 及 び 一 般 管 理 費	15,096	15,409	313	2.1
(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(15,020)	(15,344)	(323)	(2.2)	
そ の 他 経 常 損 益		52	15	△ 37	△ 70.7
益	経 常 利 益	1,053	2,790	1,736	164.8
	(保 險 引 受 利 益)	(337)	(1,949)	(1,612)	(478.3)
特 別 損 益	特 別 利 益	-	-	-	-
	特 別 損 失	14	15	0	6.0
	特 別 損 益	△ 14	△ 15	△ 0	-
税 引 前 四 半 期 純 利 益		1,038	2,774	1,736	167.1
法 人 税 及 び 住 民 税		19	1,448	1,429	7,429.3
法 人 税 等 調 整 額		420	△ 420	△ 840	△ 200.1
法 人 税 等 合 計		439	1,028	588	134.0
四 半 期 純 利 益		599	1,746	1,147	191.4
諸 比 率	正 味 損 害 率	62.4%	59.7%	/	/
	正 味 事 業 費 率	25.5%	24.6%	/	/

(注) 1. 保険引受利益 = 保険引受収益 - (保険引受費用 + 保険引受に係る営業費及び一般管理費) ± その他収支
なお、その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などでありませう。

2. 諸比率は次の算式によっております。

$$\text{正味損害率} = (\text{正味支払保険金} + \text{損害調査費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

$$\text{正味事業費率} = (\text{諸手数料及び集金費} + \text{保険引受に係る営業費及び一般管理費}) \div \text{正味収入保険料} \times 100$$

種目別保険料・保険金

元受正味保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		171	0.3	45.3	184	0.3	7.2
海 上		—	—	—	—	—	—
傷 害		5,883	9.5	6.6	6,234	9.5	6.0
自 動 車		56,129	90.3	5.6	59,151	90.2	5.4
自動車損害賠償責任		—	—	—	—	—	—
合 計		62,185	100.0	5.7	65,569	100.0	5.4

正味収入保険料

(単位：百万円)

種 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		
		金 額	構成比	増減率	金 額	構成比	増減率
火 災		80	0.1	16.4	92	0.1	14.8
海 上		105	0.2	108.5	118	0.2	12.6
傷 害		6,073	9.6	6.9	6,440	9.7	6.0
自 動 車		55,922	88.8	5.6	58,959	88.6	5.4
自動車損害賠償責任		805	1.3	24.4	931	1.4	15.7
合 計		62,987	100.0	6.0	66,542	100.0	5.6

正味支払保険金

(単位：百万円)

種 目	期 別	前第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)			当第3四半期累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)		
		金 額	増減率	正 味 損害率	金 額	増減率	正 味 損害率
火 災		0	△ 98.0	21.5	1	108.7	9.5
海 上		160	53.8	152.5	101	△ 37.0	85.2
傷 害		1,467	8.5	27.2	1,537	4.8	27.0
自 動 車		32,662	6.0	65.6	32,559	△ 0.3	62.8
自動車損害賠償責任		750	15.9	93.1	840	12.1	90.2
合 計		35,041	6.3	62.4	35,040	△ 0.0	59.7

単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成25年12月31日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	27,370	29,851
資本金又は基金等	19,507	21,254
価格変動準備金	80	95
危険準備金	63	70
異常危険準備金	7,164	7,772
一般貸倒引当金	-	-
その他有価証券の評価差額(税効果控除前)	554	657
土地の含み損益	-	-
払戻積立金超過額	-	-
負債性資本調達手段等	-	-
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	-	-
控除項目	-	-
その他	-	-
(B) 単体リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2}+R_5+R_6$	10,855	10,899
一般保険リスク (R ₁)	9,865	9,886
第三分野保険の保険リスク (R ₂)	-	-
予定利率リスク (R ₃)	67	75
資産運用リスク (R ₄)	485	668
経営管理リスク (R ₅)	331	338
巨大災害リスク (R ₆)	643	646
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	504.2 %	547.7 %

注. 「単体ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条(単体ソルベンシー・マージン)および第87条(単体リスク)ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出された比率です。

なお、当第3四半期会計期間(平成25年12月31日)の単体ソルベンシー・マージン比率は、巨大災害リスクの基礎数値の一部を当中間会計期間(平成25年9月30日)と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

<単体ソルベンシー・マージン比率>

- ・損害保険会社は、保険事故発生の際の保険金支払や積立保険の満期返戻金支払等に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生や、損害保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・こうした「通常の予測を超える危険」を示す「単体リスクの合計額」(上表の(B))に対する「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(すなわち単体ソルベンシー・マージン総額：上表の(A))の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」(上表の(C))であります。
- ・「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 - ①保険引受上の危険(一般保険リスク(第三分野保険の保険リスク)) : 保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険(巨大災害に係る危険を除く)
 - ②予定利率上の危険(予定利率リスク) : 実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
 - ③資産運用上の危険(資産運用リスク) : 保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
 - ④経営管理上の危険(経営管理リスク) : 業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で上記①～③及び⑤以外のもの
 - ⑤巨大災害に係る危険(巨大災害リスク) : 通常の予測を超える巨大災害(関東大震災や伊勢湾台風相当)により発生し得る危険
- ・「損害保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」(単体ソルベンシー・マージン総額)とは、損害保険会社の純資産(社外流出予定額等を除く)、諸準備金(価格変動準備金・異常危険準備金等)、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・単体ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。